

ユーザーマニュアル

SHIMANO



E-TUBE PROJECT for Mobile

各マニュアルの最新版は当社のウェブサイトをご確認ください。

<https://si.shimano.com>



目次

重要なお知らせ	6
安全のために	7
本書について	8
対応OS	8
Bluetooth®対応バージョン	8
E-TUBE PROJECT for Mobileについて	9
E-TUBE PROJECT for Mobileを初めて起動する	10
E-TUBE PROJECT for Mobile を起動する	15
画面に表示されるタブとアイコン	16
パワーメーターについて	17
・ファームウェアをアップデートする	20
・機能をカスタマイズする	21
アップデート	23
ファームウェアをアップデートする	23
ファームウェアを復旧する	25
・システムインフォメーションディスプレイ、ワイヤレスユニットの場合	26
・パワーメーターの場合	27
カスタマイズ	30
カスタマイズ画面について	30
シフトモード	31
・シンクロナイズドシフト	33
・マルチシフト	40
・オートシフト	42
・モーターユニット設定	44
E-BIKE	45
アシスト設定	46

• ドライブユニット設定	48
スイッチ	50
• 機能の割り振り	51
• サーチでの確認	55
ディスプレイ	57
• サイクルコンピューター設定	58
その他の設定	60
• ワイヤレスユニット設定	61
メンテナンス	63
変速機の調整	63
• リアディレイラーの調整	64
• フロントディレイラーの調整	67
• モーターユニットの調整	71
• エラーログ	73
設定	75
SHIMANO ID PORTALにログインする	75
バイクの自動接続の設定	76
言語設定	77
利用規約の確認	79
エラー/ワーニングコード	80
エラーコード	80
• E010	80
• E01000 - E01004	80
• E01010, E01011	81
• E01020 - E01022	81
• E01030	81
• E01040 - E01042	82
• E01050, E01051	82
• E011	82

• E012.....	83
• E013.....	83
• E014.....	84
• E020.....	84
• E02000.....	85
• E021.....	85
• E022.....	86
• E023.....	86
• E024.....	86
• E025.....	87
• E030.....	87
• E031.....	88
• E033.....	88
• E034 (E013)	89
• E03400.....	89
• E035.....	90
• E03500.....	90
• E043.....	91
• E044.....	91
• E050 (E014)	92
• E05000.....	92

ワーニングコード 93

• W010.....	93
• W011.....	93
• W012.....	94
• W013.....	94
• W020.....	95
• W032.....	95
• W030.....	96
• W031.....	96
• W10000 (W010)	97
• W10100 (W011)	97
• W103.....	98

• W10300.....	98
• W10500.....	99
• W20000 (W020)	99
• W30200 (W032)	100

エラーチェック 102

バッテリー消費チェック結果 102

• E-B10.....	102
• E-B20, B30	102
• E-B51.....	102
• E-B52.....	103
• E-B81.....	103
• E-B82.....	103
• E-B90.....	104

Di2アダプター 105




• CAN通信不良.....	105
• バッテリー未接続.....	106
• 電源供給回路故障.....	106
• 未対応バイクタイプ接続	107
• 未対応バージョン接続	107
• 変速動作不可	107

このドキュメントについて 108

登録商標および商標について 109

重要なお知らせ

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	この注意事項に従わない場合、死亡事故や重傷事故が発生します。
 警告	この注意事項に従わない場合、死亡事故や重傷事故が発生するおそれがあります。
 注意	この注意事項に従わない場合、人員の負傷や機器設備と環境への物理的損害が発生するおそれがあります。

安全のために

⚠ 警告

- 接続した後、作業終了およびアプリケーション終了までバッテリーやユニットの接続または取外しは絶対に行わないでください。各ユニットが故障する可能性があります。
- ファームウェアファイルの中身やファイル名などの変更は絶対に行わないでください。ファームウェアアップデートを行うことができなくなったり、ファームウェアアップデートを行った後にそのユニットが故障してしまう可能性があります。

使用上の注意

- このアプリケーションの使用により、スマートフォンの電池使用量が増加します。使用中はバッテリーレベルにご注意ください。

本書について

このユーザーマニュアルには、E-TUBE PROJECT for Mobileの使用方法が記載されています。機能を十分にご活用いただくため、ご使用前に本書を最後までお読みください。

対応OS

- Android : Ver.6.0以降
- iOS : iOS11.0以降

Bluetooth[®]対応バージョン

- Ver.4.1以降

E-TUBE PROJECT for Mobileについて

E-TUBE PROJECT for Mobileは各ユニットのカスタマイズやメンテナンスを行うアプリケーションです。主な機能は以下のとおりです。

機能	内容
アップデート	各ユニットのファームウェアをバージョンアップする機能です。
カスタマイズ	システム全体の機能や動作をお客様の好みに応じて設定できる機能です。
メンテナンス	エラーログの確認や変速機の調整を行う機能です。
設定	アプリケーションに関する各種設定を行う機能です。
ヘルプ	機能に関するヘルプ表示を確認できる機能です。

E-TUBE PROJECT for Mobileを初めて起動する

1. E-TUBE PROJECT for Mobileをインストール後、E-TUBE PROJECT for Mobileのアイコン（）をタップします。

利用国・地域選択画面が表示されます。

スマートフォンのID情報を元に、州と国・地域の初期値が表示されます。

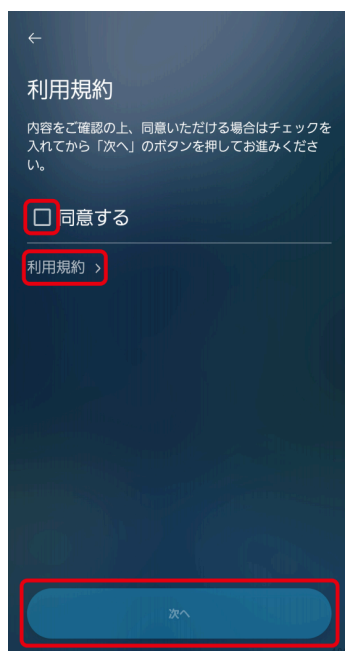
2. 利用する州と国・地域を選択し、[OK] をタップします。

SHIMANO ID PORTAL ログイン画面が表示されます。



使用上の注意

- SHIMANO ID 非対象の地域の場合は、利用規約画面が表示されます。利用規約を確認し、[同意する] にチェックマークを付け、[次へ] をタップしてください。手順5へ進んでください。



3. [ログイン] をタップします。

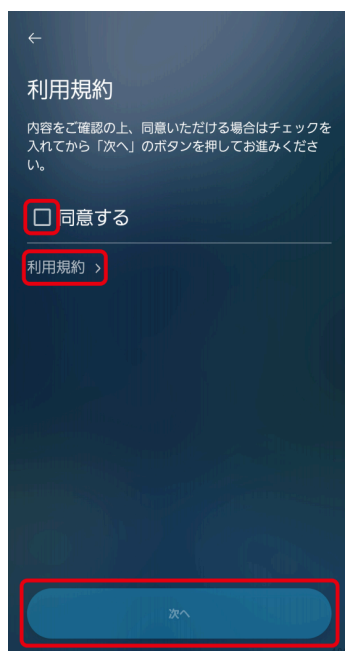
SHIMANO ID を登録していない場合は、[新規登録] をタップしてください。

SHIMANO ID PORTAL 画面が表示されます。



使用上の注意

- [スキップ] をタップして、ログインしなかった場合は、利用規約画面が表示されます。利用規約を確認し、[同意する] にチェックマークを付け、[次へ] をタップしてください。手順5へ進んでください。



- [法人の方はこちら] をタップしてログインしても、追加される機能などはありません。

4. ログインまたは新規登録を行います。

SHIMANO ID PORTAL 画面の指示に従って、操作を行ってください。

ログインが完了するとバイク登録画面が表示されます。

5. をタップします。

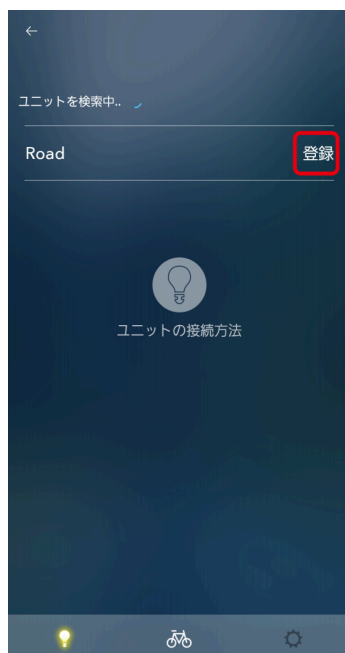
無線ユニット検知画面が表示されます。



6. 接続するバイクや無線ユニットの [登録] をタップします。

パスキーの入力画面が表示されます。

SHIMANO IDにログインしていない場合は、[OK] をタップしてください。



7. パスキーを入力してください。

パスキーが正しい場合は、検出したユニットの一覧画面が表示されます。

8.[新しいバイクとして登録] をタップします。

バイクが登録され、カスタマイズTOP画面が表示されます。

[登録をスキップ] をタップすると、バイク登録せずに、カスタマイズTOP画面が表示されます。



使用上の注意

- 検出されたユニットが、パワーメーターの場合は、[新しいバイク] をタップすると、未登録のバイクリストを作成し、そこに紐付けられます。バイクが一件でも登録されている場合は、[登録済のバイク] がタップできます。紐付けるバイクを選択してください。[登録をスキップ] をタップすると、パワーメーターの登録は行わずに、パワーメーターのモニター画面が表示されます。

E-TUBE PROJECT for Mobile を起動する

1.E-TUBE PROJECT for Mobileのアイコン (E tube) をタップします。


バイク登録画面が表示されます。登録されたバイクと接続されます。

2.接続されたバイクリストをタップします。

カスタマイズTOP画面が表示されます。



使用上の注意

- バイク登録画面に、未登録のバイクやパワーメーターがある場合は、+マークをタップすると、登録作業に進めます。「E-TUBE PROJECT for Mobileを初めて起動する」の手順7以降を行ってください。
- バイク登録画面で  をタップすると、SHIMANO ID PORTALで登録したプロフィールが表示されます。
- バイク登録画面で接続されていないバイクリストをタップすると、バイク設定画面が表示されます。ニックネームの変更、ワイヤレスユニットの変更、登録されているユニットやバイクの削除が行えます。

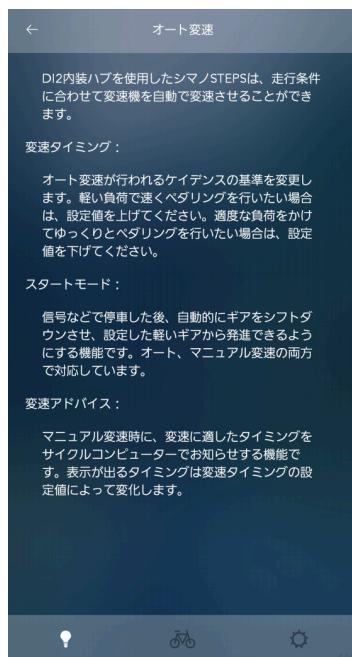
画面に表示されるタブとアイコン

画面上部に表示されているタブやアイコンには、機能や状態表示が割り当てられています。



- (1) タップすると、ひとつ前の画面に戻ります。
- (2) バイクとの接続状態を表示します。
- (3) 各タブをタップすると、機能のカテゴリを切り替わります。
左右にスワイプしても切り替える事ができます。

- (4) タップすると、画面の表示内容に関するヘルプ画面が表示されます。
該当するヘルプ画面がない場合は、ヘルプTOP画面が表示されます。



(例) ヘルプ画面



ヘルプTOP画面

- (5) タップすると、バイク登録画面が表示されます。アイコンに赤い丸が付いている場合は、バイクにファームアップのバージョンアップが必要なユニットが含まれている状態です。アップデート/カスタマイズ/メンテナンス画面から遷移したヘルプや設定画面でタップしたときは遷移前の画面が表示されます。
- (6) タップすると、アプリケーションに関する設定画面が表示されます。

パワーマーターについて

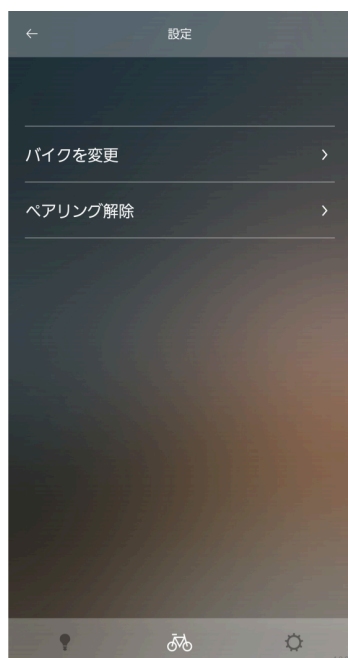
接続しているパワーマーターの状態をモニターしたり、バイク同様にファームウェアのアップデート、機能のカスタマイズを行うことができます。

1. バイク登録画面で、登録済みのパワーマーターをタップします。

パワーマーターのモニター画面が表示されます。他のカテゴリからは、[モニター] タブをタップして表示させます。



(1) タップするとパワーマーターに関する設定画面が表示されます。紐付いているバイクの変更や接続解除が行えます。



(2) 各タブをタップすると、機能のカテゴリが切り替わります。左右にスワイプしても切り替える事ができます。

(3) バッテリーの残量を表示します。

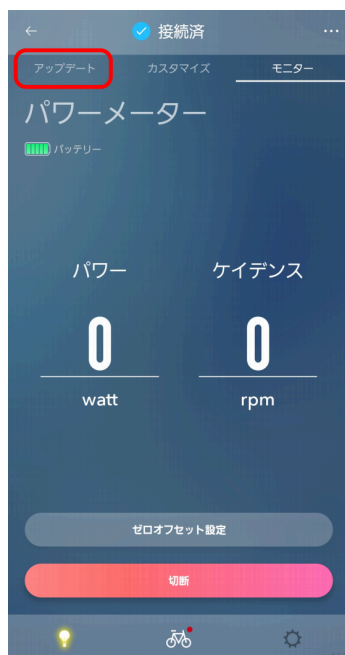
(4) ゼロオフセット設定を開始します。

ファームウェアをアップデートする

アップデートが必要なパワーメーターには、画像に赤いマークがつきます。

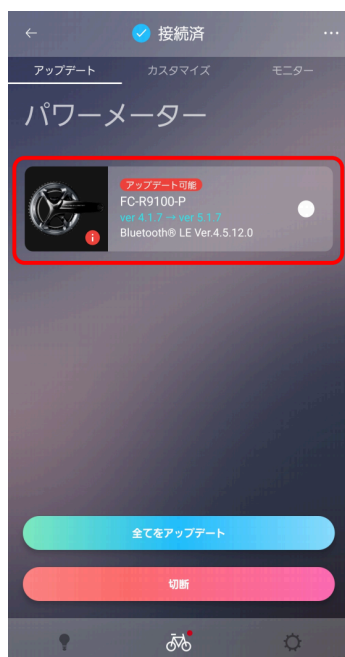
1. パワーメーターのモニター画面で [アップデート] タブをタップします。

パワーメーターのアップデート画面が表示されます。



2. アップデートするパワーメーターのパネルをタップします。

選択したパワーメーターのパネルにチェックマークが付きます。



3.[アップデート] をタップします。

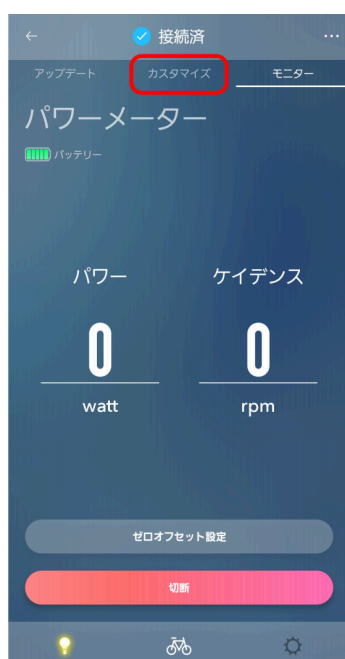
アップデートが開始されます。

機能をカスタマイズする

無線の通信方式やパスキーなどを設定できます。

1.パワーメーターのモニター画面で [カスタマイズ] タブをタップします。

パワーメーターのカスタマイズ画面が表示されます。



2.各項目を設定します。



名前変更

パワーメーターの登録名を変更できます。

無線通信方式

パワーメーターの通信方式を [ANT/Bluetooth® LEモード]/[ANTモード]/[Bluetooth® LEモード] から選択します。

パスキー変更

パスキーを変更します。[変更] をタップして、0以外から始まる6桁の数字を入力してください。

3.[確定] をタップします。

設定がパワーメーターに適用されます。

アップデート

各ユニットのファームウェアをバージョンアップします。[アップデート] タブをタップすると、アップデート画面が表示されます。



ファームウェアをアップデートする

アップデートするユニットを選択し、ファームウェアのアップデートを開始します。

使用上の注意

- ファームウェアのアップデート中は、アップデートの中断以外の操作は行えません。
- 無線アップデートは周波数2.4GHzのデジタル通信技術を採用しています。次のような場所や環境では干渉を受け、アップデートが正しく行えない場合があります。下記のような環境を避けてアップデートを行ってください。
 - テレビ、パソコン、ラジオ、モーターなどの近くや、自動車、鉄道車両内。
 - 踏切や線路沿い、テレビの送信所、レーダー基地など。
 - 他のコードレス機器や一部のライトと併用してご利用の場合。
- 通信状況の悪化などにより無線アップデートに失敗した場合は、SM-PCE02等を用いたファームウェアの復旧作業が必要です。
復旧作業の詳細は、E-TUBE PROJECT for Windows V4のユーザーマニュアルを参照ください。復旧に成功した後、引き続き最新版へのアップデートを試みてください。

1. アップデート画面でアップデートするユニットのパネルをタップします。

選択したユニットのパネルにチェックマークが付きます。



使用上の注意

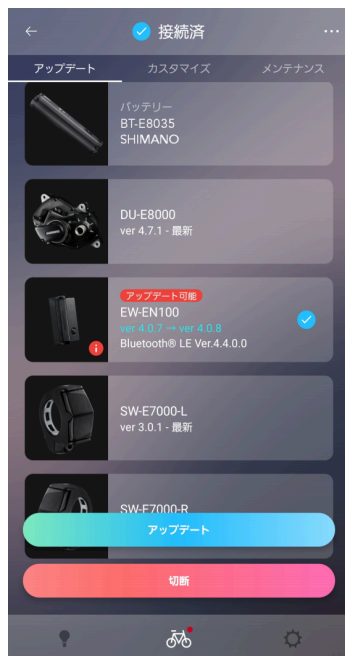
- [全てをアップデート] をタップすると、確認画面が表示されます。[アップデート] をタップすると、アップデートが必要な全てのユニットのアップデートが開始します。



- [切断] をタップすると、バイクとの接続が切断されます。

2.[アップデート] をタップします。

確認画面が表示されるので、再度 [アップデート] をタップすると、アップデートが開始されます。



ファームウェアを復旧する

ファームウェアのアップロードに失敗した際は、ファームウェアの復旧作業が必要です。

システムインフォメーションディスプレイ、ワイヤレスユニットの場合

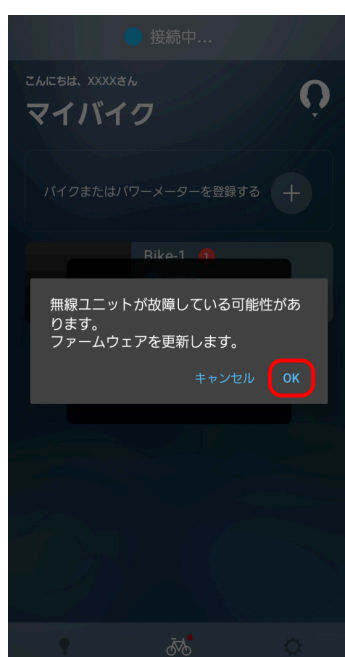
アップデートに失敗した場合は、手順 1 の画面が表示されます。

1. をタップします。



2. バイクとの接続操作をすると、下記の画面が表示されるので、[OK] をタップします。

復旧に成功すると、通常の接続完了後の画面へ移行します。



使用上の注意

- 復旧に失敗するとファームウェアのアップデートに失敗した画面へ移行します。
再度ファームウェアの復旧手順を試してください。
- 繰り返し復旧作業に失敗する場合は場所と時間を変えて、再度ファームウェアの復旧手順を試してください。
- 復旧が成功しないときは、E-TUBE PROJECT for Windows V4を用いて、ファームウェアアップデートに失敗したユニットの復旧作業を行ってください。
復旧作業の詳細は、E-TUBE PROJECT for Windows V4のユーザーマニュアルを参照ください。復旧に成功した後、無線ユニットを自転車へ接続し、再度、E-TUBE PROJECT for Mobileにて最新版へのアップデートを試みてください。

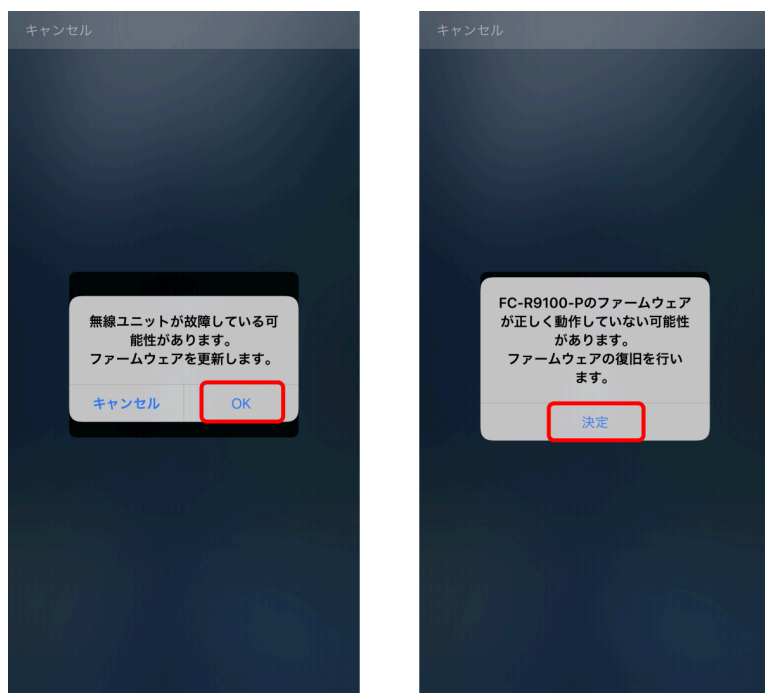
パワーメーターの場合

▶ 復旧処理を繰り返す場合

手順 1 のいずれかの画面が表示された場合、復旧処理を実施してください。

1.[OK] または [決定] をタップします。

ガイダンスに従って復旧処理を実施してください。



2. 復旧処理を試みても、上記と同じ画面に戻ってしまう場合、一度Bluetooth®を切断し、再接続してから、ガイドンスに従って復旧処理を実施してください。

何度か繰り返しても復旧処理に失敗する場合は、お近くの販売店または代理店へお問い合わせください。

▶ エラー表示の場合

手順 1 のいずれかの画面が表示された場合、復旧処理を実施してください。

1. [OK] または をタップします。



2. Bluetooth®を再接続してから、ガイドンスに従って復旧処理を実施してください。

何度か繰り返しても復旧処理に失敗する場合は、お近くの販売店または代理店へお問い合わせください。

▶ Bluetooth®再接続ができない場合

パワーメーターのファームウェアアップデート後、Bluetooth®の再接続ができない場合、コントロールユニットのボタンを15秒間押し続けて、ハードウェアリセットを行ってください。

ハードウェアリセット後、パワーメーターは自動的にBluetooth®接続状態になりますが、E-TUBE PROJECT for MobileのBluetooth®接続先一覧画面に5秒以上モデル名が表示されない場合は、自動的に接続されていない可能性がありますので、コントロールユニットのボタンを押してBluetooth®接続状態にしてください。ハードウェアリセットを実施しても接続できない場合は、お近くの販売店へお問い合わせください。

使用上の注意

- 他のBluetooth[®]機器と接続していると、ファームウェアアップデートが正常に実施されないことがあります。Bluetooth[®]機器との接続を解除し、パワーメーターのみ接続した状態で再度アップデートしてください。
- パスキー変更後、E-TUBE PROJECTとBluetooth[®]接続をしたままファームウェアアップデートを実行すると、アップデート後の接続に失敗する場合があります。再度、E-TUBE PROJECT for Mobileに接続いただき、ファームウェアアップデートが正常にアップデートできていることをご確認ください。

カスタマイズ

各ユニットの詳細な設定することができます。[カスタマイズ] タブをタップすると、カスタマイズ画面が表示されます。



カスタマイズ画面について

カスタマイズTOP画面には、現在接続されているユニットの設定の一覧が表示されます。表示される機能を選択すると、各設定画面が表示されます。接続されたユニットや、ユニットの組み合わせによって、表示される内容や設定できる内容が異なります。



- (1) タップすると、設定中のユニットの設定の表示を初期値にします。設定を完了するまでは、自転車には書き込まれません。

使用上の注意

- カスタマイズTOP画面で...をタップすると、登録バイクの設定画面が表示されます。SHIMANO IDにログインしていない場合は、設定項目は表示されません。



- (1) タップすると、バイクの登録名を修正することができます。
- (2) タップすると、無線ユニット変更画面が表示されます。接続する無線ユニットの [登録] をタップしてください。
- (3) タップすると、ユニット削除画面が表示されます。削除するユニットをタップしてチェックマークを付けて、[削除] をタップしてください。
- (4) タップすると、接続中のバイクの登録を削除します。

シフトモード

変速機の動きなどをカスタマイズできます。

使用上の注意

- シンクロナイズドシフトを設定するには、下記の条件をすべて満たしている必要があります。すべてを満たしているのに設定できない場合は、各ユニットのファームウェアを最新の状態にアップデートしてください。

MTBの場合

1	電動変速の11段対応リアディレイラーを使用している。
2	電動変速の11段対応フロントディレイラーを使用している。

ROADの場合

1	電動変速の11段対応リアディレイラーを使用している。
2	電動変速の11段対応フロントディレイラーを使用している。
3	ジャンクションにSC- M****、EW- RS910、SM- EW90A、SM- EW90B のいずれかを使用している。
4	BM-DN100、BT-DN110のいずれかを使用している。

- 多段変速（マルチシフト）を設定するには、下記の条件1と2を両方とも満たしている必要があります。

両方とも満たしているのに設定できない場合は、各ユニットのファームウェアを最新の状態にアップデートしてください。

1	E-BIKEの場合	ドライブユニットはDU-E60*0、DU-E6001以外を使用している。
	E-BIKE 以外の場合	EW-EX020を使用していない。
2	電動変速のリアディレイラー（外装変速機）を使用している。	

シンクロナイズドシフト

シンクロナイズドシフトは、リアディレイラーの変速と連動してフロントディレイラーを自動的に変速させる機能です。

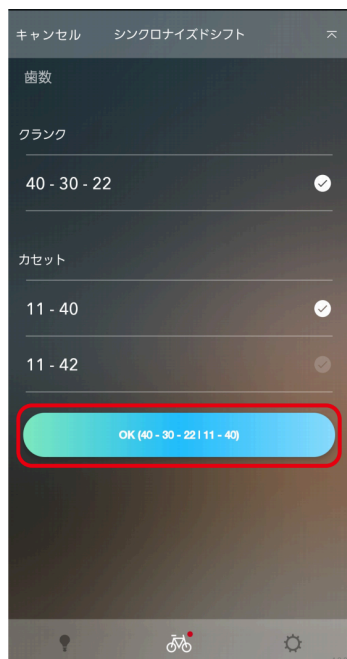
1. カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。

歯数選択画面が表示されます。

接続されているバイクと同様の設定ファイルがある場合は、シフトモード選択画面が表示されます。



2. チェーンリングの歯数とカセットsprocketの歯数を選択し、[OK (<FC歯数> | <CS歯数>)] をタップします。



シフトモード選択画面が表示されます。現在、接続されているバイクの設定のファイルがS1、S2ともに画面中央に表示されます。

3. 新しいファイルを作成する場合は、**+** の部分をタップします。

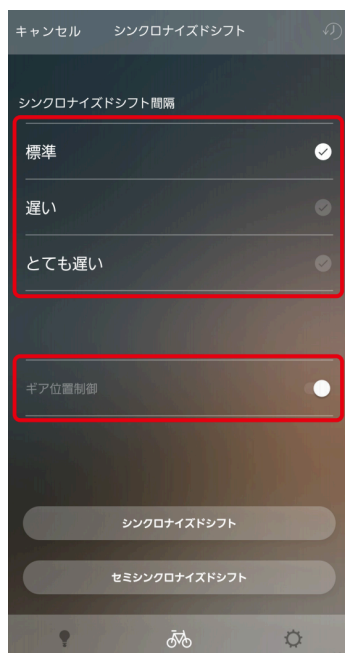
画面をスワイプして **+** のある画面を表示させてください。すでにあるファイルを編集する場合は、そのファイルをタップして、手順6へ進んでください。



使用上の注意

- ・シフトモード選択画面には、歯数の組合わせごとに、設定を6ファイルまで保存できます。左右スワイプで、他のファイルを表示できます。
- ・すでに6ファイルある場合は、ファイルを削除してから、新しいファイルを保存してください。
- ・シフトモード選択画面で「...」をタップすると、歯数変更画面が表示されます。チェーンリングの歯数とカセットスプロケットの歯数を変更し、←をタップして設定を進めてください。

4. 各項目を設定します。



シンクロナイズドシフト間隔設定

標準/遅い/とても遅いから選択します。

ギア位置制御設定

ギア位置の制御を行うか行わないかを選択します。

使用上の注意

- ・ギア位置制御設定は、ユニット構成や歯数の組み合わせによって、設定できない場合があります。

5. [シンクロナイズドシフト] または [セミシンクロナイズドシフト] をタップします。

シンクロナイズドシフトの設定画面が表示されます。ユニット構成によっては、[セミシンクロナイズドシフト] を選択できない場合があります。



6. シンクロナイズドシフトの詳細設定をします。

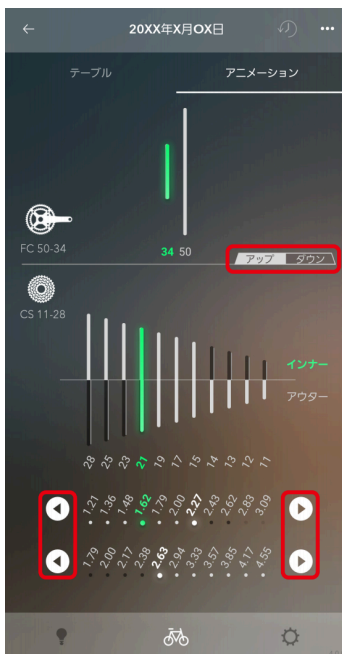
シンクロナイズドシフトの詳細設定

- (1) [アップ]/[ダウン] をタップして、アップシフト、ダウンシフトの設定を切り替えます。
- (2) 色枠の上下枠部分をタップして動かすと、シンクロシフトマップを変更できます。
チェーンリングが3段の場合は、歯数の矢印部分（※）をタップして、設定範囲を切り替えながら色枠を動かしてください。



使用上の注意

- ・ シンクロシフト・マップには、各ギア位置でのギア比が書かれており、シンクロシフトが行われるギアポジションを色枠で示しています。緑がアップシフト、青がダウンシフトです。
- ・ 快適なシンクロシフトを行えるよう、枠を動かせる範囲は下記ルールに従い決定します。シンクロシフトマップでのフロントディレイラーの変速ポイント（色枠部分）をシンクロポイントと呼びます。
 - (1) アップシフトでのシンクロ
シンクロポイントRD段数 \geq シンクロ先RD段数
シンクロ先のギア比は、シンクロ元より小さい一個目のギア比まで選択可
 - (2) ダウンシフトでのシンクロ
シンクロポイントRD段数 \leq シンクロ先RD段数
シンクロ先のギア比は、シンクロ元より大きい一個目のギア比まで選択可
- ・ チェーンリングが2段の場合は、[アニメーション] をタップすると、設定画面を切り替えられます。[アップ]/[ダウン] でアップシフト、ダウンシフトの設定を切り替え、◀/▶でシンクロシフトが行われるギアポジションを変更してください。



- [...] をタップすると、編集画面が表示されます。[名前] をタップすると、ファイル名を変更できます。ゴミ箱マークをタップすると、ファイルを削除できます。



セミシンクロナイズドシフトの詳細設定

セミシンクロナイズドシフトとは、フロントディレイラーを変速した時に最適なギアステップを保つためにリアディレイラーを続けて自動的に変速させる機能です。その際のリアディレイラー変速段数を0～4より選択できます。(組み合わせにより選択できない変速段数があります)

(1) フロントダウン時のリアアップ/フロントアップ時のリアダウンの変速段数を選択します。



使用上の注意

- **...** をタップすると、編集画面が表示されます。
[名前] をタップすると、ファイル名を変更できます。ゴミ箱マークをタップすると、ファイルを削除できます。



7. **←** をタップします。

シフトモード選択画面が表示されます。

8. **[確定]** をタップします。

設定がユニットに適用されます。

マルチシフト

多段変速（マルチシフト）に関する設定を行います。

多段変速とは、シフトスイッチを押し続けることで、リアディレイラーを連続して複数段変速できる機能です。（フロントディレイラーは多段変速できません。シンクロナイズドシフトを設定している場合は、リアディレイラーの多段変速時にフロントディレイラーも変速する事があります。）

* 多段変速設定を行うためには、モーターユニットや変速機の外に、バッテリーユニットもしくは、バッテリーホルダーユニットを接続する必要があります。

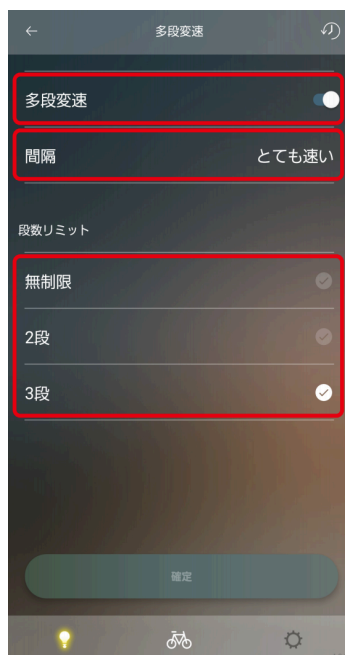
1. カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。

本アプリケーションをインストールして初めて、または最後に多段変速の設定画面を表示させてから1週間以上経過してから、多段変速の設定画面を表示すると、多段変速のチュートリアル画面が表示されます。



チュートリアル画面

2. 各項目を設定します。



多段変速設定

多段変速を使用するかどうかを選択できます。2段階スイッチをお使いの場合、1段階目、2段階目のそれぞれについて選択できます。

変速間隔時間

多段変速の変速間隔時間を5段階から選択します。

段数リミット

一度の長押しで変速する段数に制限をかけることができます。

使用上の注意

- 変速間隔時間はこれらの特性をご理解頂いた上で、地形やライダーの乗り方などの走行状況に合わせて設定ください。

変速間隔時間	長所	短所
速く設定	<ul style="list-style-type: none">素早い多段変速が可能走行状況の変化に対してケイデンスや走行速度を素早く調整できる	<ul style="list-style-type: none">変速時に高いケイデンスが必要意図しないオーバーシフトが発生しやすい
遅く設定	<ul style="list-style-type: none">確実に変速できる	<ul style="list-style-type: none">変速に時間がかかる

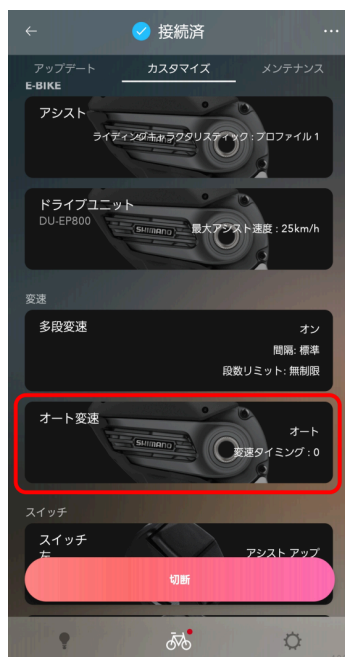
3.[確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

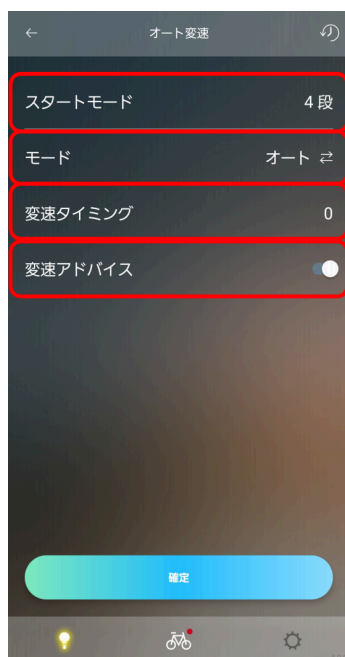
オートシフト

オート変速（オートシフト）に関する設定を行います。

1. カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。



2. 各項目を設定します。



アプリ切断後の変速モード

オート変速をオンにするかオフにするかを選択します。

変速タイミング

変速タイミングを選択します。

スタートモード

スタートモードをオンにすると、自転車を停車したときに、設定した段数に変速します。

変速アドバイス

変速アドバイスのオン/オフを切り替えます。

3.[確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

モーターユニット設定

モーターユニット段数設定を行う場合は、取付ける変速機をお確かめの上、設定してください。

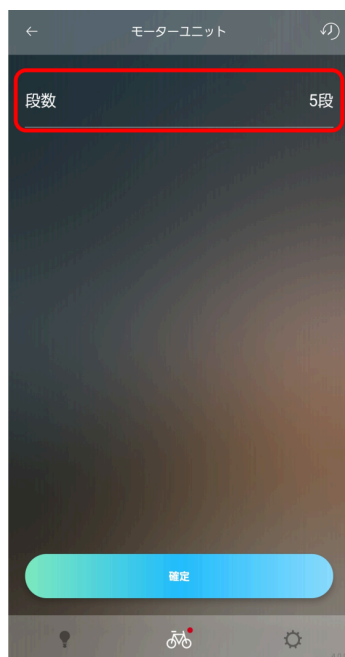
* 対応している内装ハブの型番に関しては、ディーラーマニュアルでご確認ください。

モーターユニット段数設定

1.カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。



2. モーターユニットを取り付けた内装ハブの段数を選択します。



3. [確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

E-BIKE

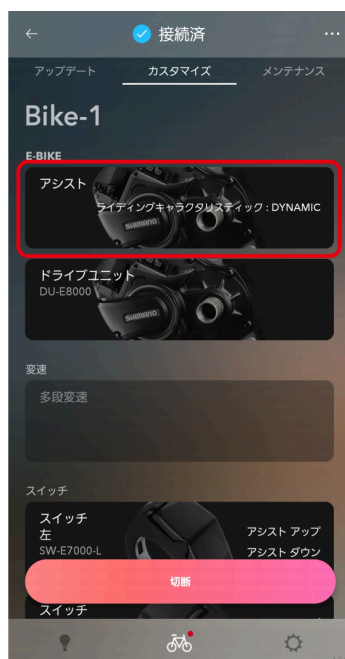
E-BIKEに関するユニットの設定をカスタマイズします。

アシスト設定

E-BIKEのアシストに関する様々な設定を行います。

アシスト設定の詳細についてはヘルプ表示をご確認ください。

1. カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。

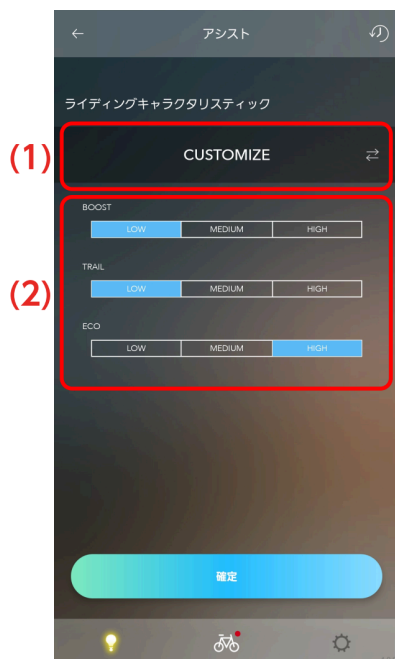


2. 各項目を設定します。

ライディングキャラクタースティック

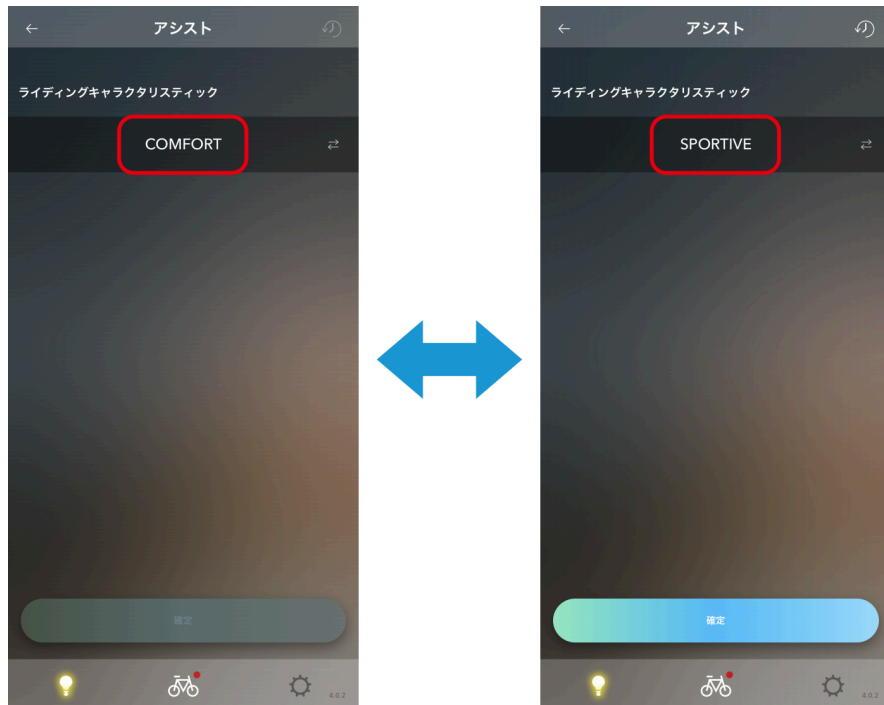
(1) ライディングキャラクタースティックの種類を選択します。

- (2) (1)で [CUSTOMIZE] を選択した場合のみ、BOOST、TRAIL、ECOの設定を変更できます。



アシストパターン

- (1) アシストパターンの種類を選択します。



アシストプロファイルの選択/作成 (アシスト特性/上限トルク/アシスト開始)

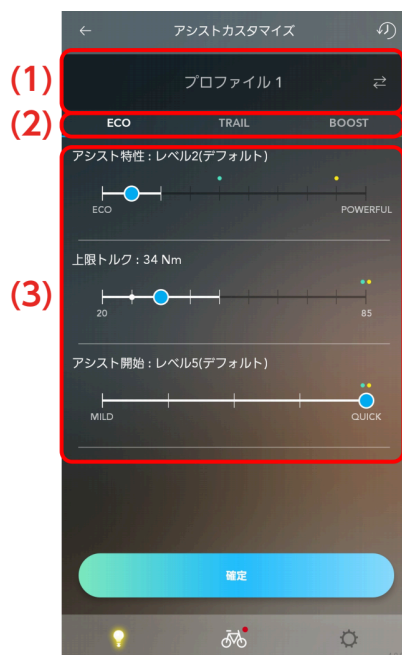
- (1) プロファイル 1 かプロファイル 2 を選択します。

アプリケーション切断後、ここで選択しているプロファイルでアシストされます。

(2) モードを選択します。

(3) 各設定値を選択します。

各設定値は選択できる範囲が異なります。



使用上の注意

- スライダーの目盛り部分に白丸が付いている箇所が、初期値になります。
- 他のモードの設定値が、目盛り上部に表示されます（ECO：水色、TRAIL：緑、BOOST：黄色）。

3. [確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

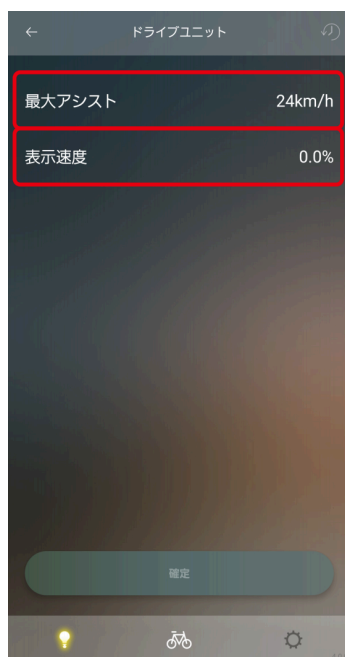
ドライブユニット設定

ドライブユニットに関わる各設定を行います。

1. カスタマイズTOP画面で設定するユニットをタップします。



2. 各項目を設定します。



最大アシスト速度

最大アシスト速度を選択します。

表示速度

他の速度表示機とずれがある場合に、速度の表示値を調整できます。

3. [確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

スイッチ

接続されているスイッチに関する設定を行います。

機能の割り振り

左右のスイッチの各ボタンに機能を割り振ります。

1. カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。



左右両方のスイッチが選択されます。

2. 各ボタンにプルダウンメニューから機能を割り振ります。



■ プルダウンメニューに表示される機能

対応している機能のみ、メニューに表示されます。

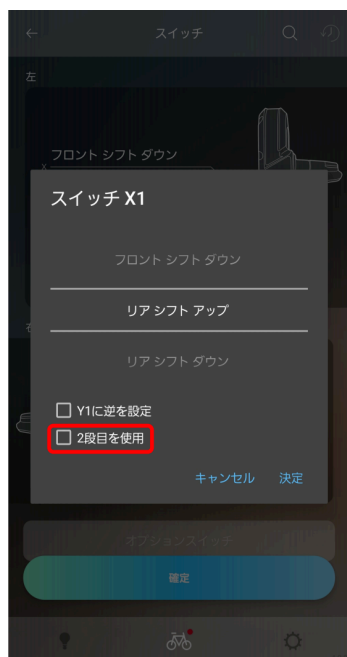
機能	説明
[リアシフトアップ] [フロントシフトアップ]	変速機が軽いギアから重いギアに変速します。
[リアシフトダウン] [フロントシフトダウン]	変速機が重いギアから軽いギアに変速します。
[D-FLY Ch.1]	Ch.1を割り当てます。
[D-FLY Ch.2]	Ch.2を割り当てます。
[D-FLY Ch.3]	Ch.3を割り当てます。
[D-FLY Ch.4]	Ch.4を割り当てます。
[アシストアップ]	アシストモードをアシスト力の強い方向へ切り替えます。
[アシストダウン]	アシストモードをアシスト力の弱い方向へ切り替えます。
[ディスプレイ]	ディスプレイの画面切り替えを行います。
[ディスプレイ/ライト]	ディスプレイの画面切り替えを行います。 *長押しでライトON/OFFを切り替えます。

使用上の注意

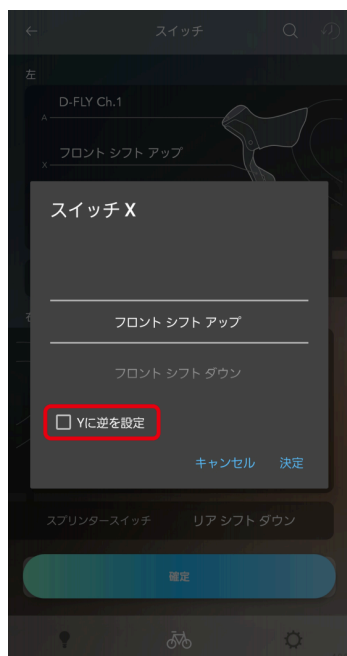
- スプリンタースイッチを使用する場合は、[オプションスイッチ] をタップして表示された画面で、チェックマークを付けると機能を割り振ることができます。



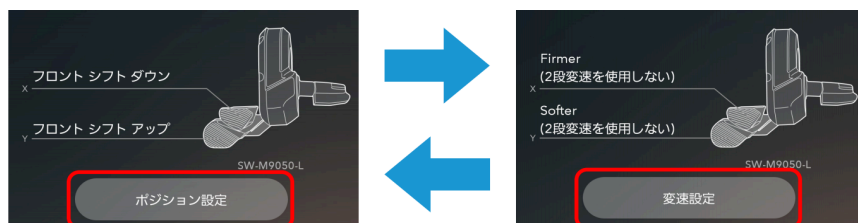
- 2段変速対応のスイッチの場合は、2段目を使用するかどうかをプルダウンメニューの [2段目を使用] にチェックマークを付けて選択します。



- 逆の設定が可能な場合は、プルダウンメニューの [○○に逆を設定] にチェックマークを付けると、対になるスイッチに逆の機能を割り振ることができます。



- サスペンション設定が可能なスイッチ (SW-M8050-L/SW-M9050-L) は [ポジション設定] をタップして、プルダウンメニューで [Firmer]/[Softer] を選択できます。変速の設定に戻す場合は、[変速設定] をタップしてください。



- サスペンションスイッチは、各スイッチ位置について、ディスプレイに表示される矢印マーク（CTD）、フロント/リアの設定（[CLIMB（FIRM）]/[TRAIL(MEDIUM)]/[DESCEND(OPEN)]]を行って、[OK] をタップしてください。設定がユニットに適用されます。



3.[確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

サーチでの確認

どのスイッチを設定しているか確認できます。

1.カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。

左右両方のスイッチが選択されます。

2. サーチボタンをタップします。

サーチダイアログが表示されます。



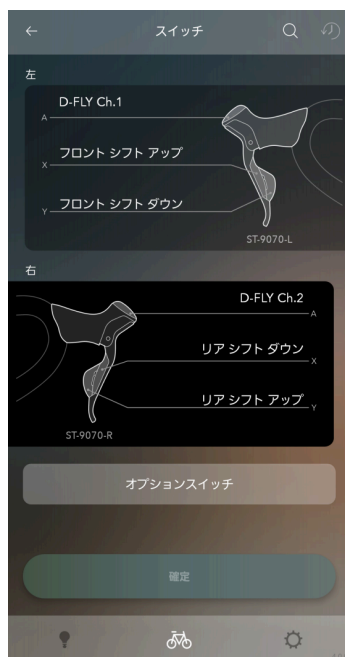
3. サーチダイアログのカウントダウンが終了するまでに、選択したいユニットのスイッチを操作します。

認識されるまでスイッチを押し続けてください。

サーチを終了する場合は、[キャンセル] をタップしてください。



4. スイッチを操作したユニットがハイライト表示されます。



ディスプレイ

ディスプレイに関する設定を行います。

サイクルコンピューター設定

サイクルコンピューターの表示などに関する設定を行います。

1. カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。



2. 各項目を設定します。



表示単位

単位の表示形式を [国際単位] (km/h) / [ヤード・ポンド法] (mph) から選択します。

表示切替

[走行時間]、[平均速度]、[最大速度]、[走行可能距離]、[ケイデンス] について、それぞれ表示を行うかどうかを選択します。表示させる項目にチェックマークを付けてください。

自動時刻設定

自動時刻設定のオン/オフを選択します。オンにした場合、E-TUBE PROJECT for Mobileに接続したときに、サイクルコンピューターの時刻が、接続しているデバイス内の時刻に自動的に設定されます。

手動時刻設定

自動時刻の設定がオフの場合のみ、設定できます。時/分/秒を入力します。

ビープ設定

ビープ音のオン/オフを選択します。

バックライト設定

バックライトの [オン]/[オフ]/[マニュアル] を選択します。

バックライト 輝度設定

バックライトの明るさを調整します。

フォントカラー

フォントカラーを白/黒から選択します。

表示言語

表示言語を選択します。

表示時間

無操作時、表示がオフになるまでの時間を設定します。

名前変更

サイクルコンピューターの登録名を変更できます。

無線通信方式

他社製のサイクルコンピューターの通信方式に合わせて、[ANT/Bluetooth® LEモード]/[ANTモード]/[Bluetooth® LEモード] から選択します。どの通信方式を設定しても、E-TUBE PROJECT for Mobileには接続できます。[OFF] を選択することもできます。

パスキー変更

パスキーを変更します。[変更] をタップして、0以外から始まる6桁の数字を入力してください。

3. [確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

その他の設定

その他のユニットの設定を行います。

ワイヤレスユニット設定

ワイヤレスユニットに関する設定を行います。

1. カスタマイズTOP画面で設定する機能をタップします。



2. 各項目を設定します。



名前変更

ワイヤレスユニットの登録名を変更できます。

無線通信方式

ワイヤレスユニットの通信方式を [ANT/Bluetooth® LEモード]/[ANTモード]/[Bluetooth® LEモード] から選択します。どの通信方式を設定しても、E-TUBE PROJECT for Mobileには接続できます。

パスキー変更

パスキーを変更します。[変更] をタップして、0以外から始まる6桁の数字を入力してください。

3. [確定] をタップします。

設定がユニットに適用されます。

メンテナンス

エラーログの確認や変速機の調整を行うことができます。[メンテナンス] タブをタップすると、メンテナンス画面が表示されます。



変速機の調整

変速機の調整を行います。

リアディレイラーの調整

リアディレイラーでの変速の調整を行います。調整時はクランクを回す必要があります。

1. メンテナンス画面でリアの現在の設定部分をタップします。

注意喚起ダイアログが表示されます。



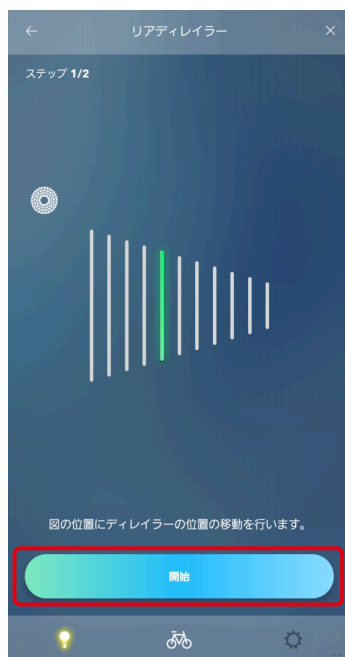
2. 表示内容を確認して、[OK] をタップします。



使用上の注意

- バッテリー残量が少ない場合は、確認画面が表示され、調整を行うことができません。
- 注意喚起ダイアログは、[次回から表示しない] にチェックをつけることで、次の起動から表示を省略することができます。

3. [開始] をタップします。



4. カウントダウンが0になるまで、クランクを回し続けてください。



5. ◀/▶ をタップして、ガイドプーリーの位置を調整します。






◀ をタップすると、ガイドプーリーが内側（－表示方向）へ移動します。

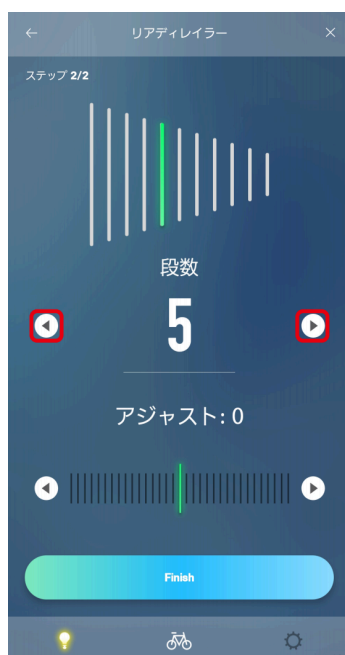
▶ をタップすると、ガイドプーリーが外側（＋表示方向）へ移動します。

調整は、クランクを回しながら行ってください。



使用上の注意

-  をタップすると、調整方法の詳細が確認できます。
- 下記の  /  をタップをすると、ギアを変速できます。  をタップすると、ギアが小ギアから大ギアへ変速し、  をタップすると大ギアから小ギアへ変速します。



6. [Finish]をタップします。

調整が完了します。

フロントディレイラーの調整

フロントディレイラーでの変速の調整を行います。調整時はクランクを回す必要があります。

1. メンテナンス画面でフロントの現在の設定部分をタップします。

注意喚起ダイアログが表示されます。




2. 表示内容を確認して、[OK] をタップします。



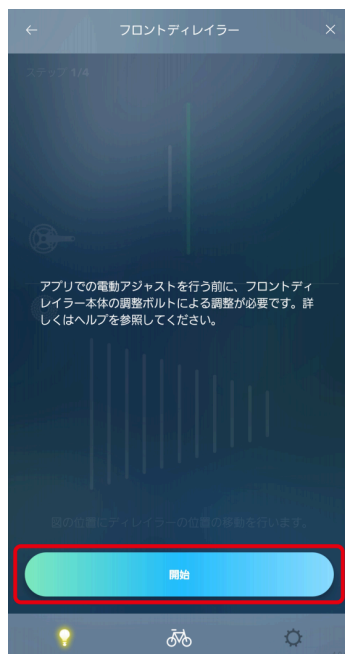
使用上の注意

- バッテリー残量が少ない場合は、確認画面が表示され、調整を行うことができません。
- 注意喚起ダイアログは、[次回から表示しない] にチェックをつけることで、次の起動から表示を省略することができます。

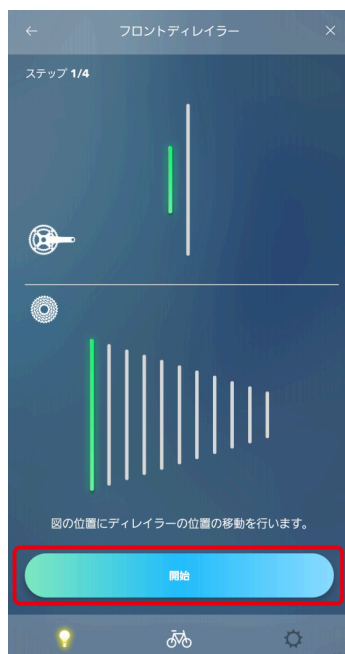
3. フロントディレイラーのトップ側の調整を行います。

 をタップすると、調整方法の詳細が確認できます。

4. [開始] をタップします。



5. [開始] をタップします。



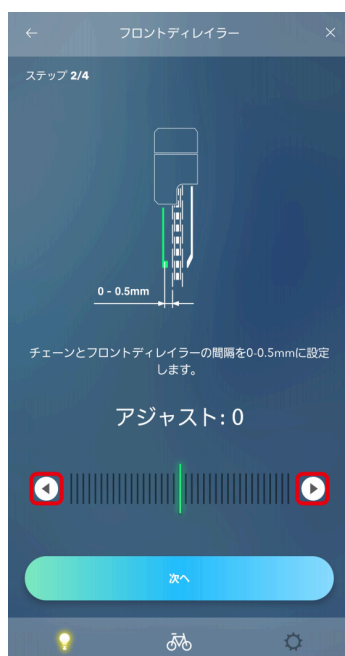
6. カウントダウンが0になるまで、クランクを回し続けてください。



7. ◀/▶ をタップして、ガイダンスに従って調整します。

◀ をタップすると、チェーンガイドが内側（－表示方向）へ移動します。

▶ をタップすると、チェーンガイドが外側（＋表示方向）へ移動します。



8. [次へ] をタップします。

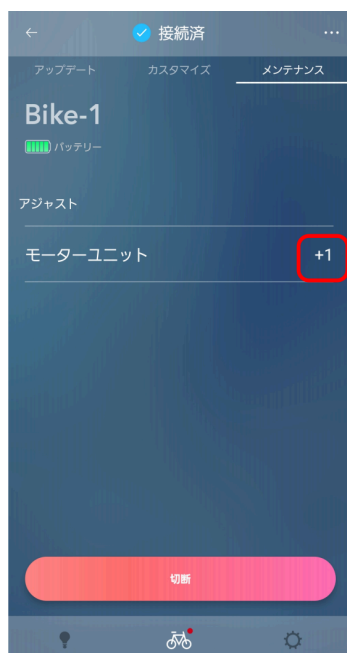
未調整のギアが残っている場合は手順5～7を行います。

全てのギアの調整が終わっている場合は、[Finish] をタップしてください。

モーターユニットの調整

モーターユニットでの変速の調整を行います。調整時にクランクを回す必要はありません。

1. メンテナンス画面でモーターユニットの現在の設定部分をタップします。



使用上の注意

- バッテリー残量が少ない場合は、確認画面が表示され、調整を行うことができません。

2. アジャスト値が初期状態の0であることを確認してください。

(1)	0の場合	手順3へ進んでください。
(2)	0以外の場合	0に戻して異音や違和感が改善されるかギアの変速をおこない確認してください。 症状が改善されない場合は手順3へ、改善された場合は手順4へ進んでください。



3. アジャスト値を＋側または－側に1段変更し、ギアを変速して音や感触を確認してください。

アジャスト値は＋方向に4段階、－方向に4段階、調整が可能です。

(1)	症状が改善された	同じ方向にアジャスト値を1段ずつ変更していき、再度ギアの変速をして確認してください。 異音や違和感がなくなる所まで設定を変更してください。
(2)	変化がわからない	もう1段同じ方向にアジャスト値を変更し、再度ギアの変速をして確認してください。 症状が改善された場合は、この表の(1)を、改善されなかった場合は、(3)を確認ください。
(3)	症状が悪くなった	逆の方向に2段アジャスト値を変更し、再度ギアの変速をして確認してください。 症状が改善されるまで同じ方向に1段ずつ変更していき、異音や違和感がなくなる所まで設定を変更してください。

使用上の注意

- アジャスト値は、(A) ◀ / ▶ をタップして、調整してください。
◀ をタップすると、変速を制御する部品が、ギアが軽くなる方向に回転します。
▶ をタップすると、変速を制御する部品が、ギアが重くなる方向に回転します。
- ギアの変速は、(B) ◀ / ▶ をタップして行ってください。



4. [完了] をタップします。

調整が完了します。

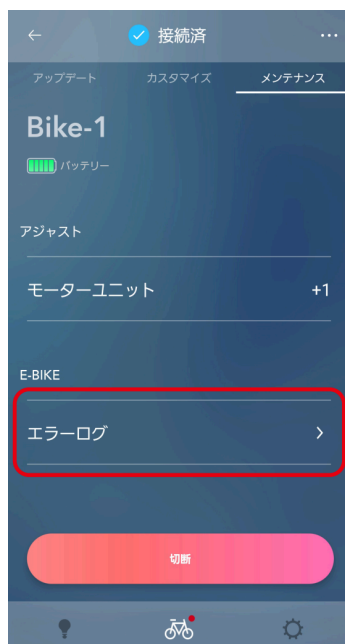
エラーログ

E-BIKEに関するエラーログを確認できます。ドライブユニットによっては、メンテナンス画面にエラーログの項目が表示されず、エラーログの確認ができない場合があります。

1. メンテナンス画面で [エラーログ] をタップします。

エラーログ画面が表示されます。

エラーコードに関しては、<https://si.shimano.com/iER/STP0A> を確認ください。



設定

E-TUBE PROJECT for Mobileに関する各種設定を行います。⚙️をタップすると、設定TOP画面が表示されます。



使用上の注意

- 下段のリンクの項目をタップすると、それぞれのWEBサイトを表示できます。
- Androidの場合のみ、[Powered by SHIMANO] をタップするとライセンス表示画面を確認することができます。

SHIMANO ID PORTALにログインする

SHIMANO ID PORTALにログインすることができます。SHIMANO ID非対象の地域ではご利用できません。

1. 設定メニュー画面の [サインアップ/ログイン] をタップします。

SHIMANO ID PORTAL 画面が表示されます。



2. ログインまたは新規登録を行います。

SHIMANO ID PORTAL 画面の指示に従って、操作を行ってください。

ログインが完了すると設定TOP画面に戻ってきます。

使用上の注意

- SHIMANO ID PORTAL ログイン時に、設定メニュー画面で [SHIMANO ID PORTAL] をタップするとSHIMANO ID PORTALのWEBサイトを表示できます。

バイクの自動接続の設定

アプリケーション起動時にバイクと自動接続するかどうかを設定します。

1. 設定TOP画面の [バイクの自動接続] をタップします。

オン/オフが切り替わります。



言語設定

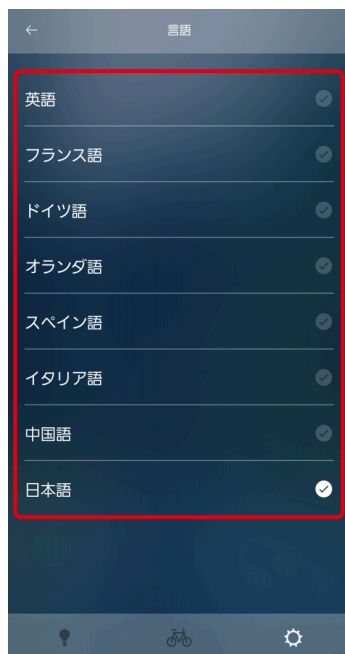
画面の表示言語を設定します。

1. 設定TOP画面で [言語] をタップします。

言語設定画面が表示されます。



2. 言語を選択します。



3. [変更] をタップします。

表示言語の設定が変更されます。アプリケーションを終了し、次回起動したときに言語が切り替わります。

利用規約の確認

E-TUBE PROJECT for Mobileの利用規約を確認します。

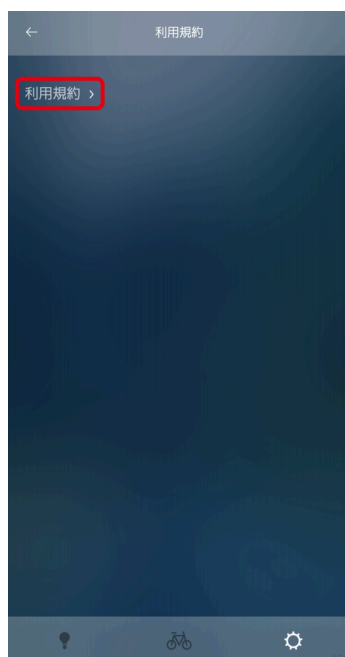
1. 設定TOP画面で [利用規約] をタップします。

SHIMANO IDでログインしている場合は、[利用規約] は表示されません。



2. [利用規約] をタップする

利用規約が表示されます。



エラー/ワーニングコード

エラーコード

E010

表示条件

ドライブユニットで異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

「SHIMANO STEPSユーザーマニュアル」を参照して下記を実施してください。

電源をOFFにし、再度電源をONにしてください。

状況が回復しない場合は使用を中止し、購入された販売店または代理店へご相談ください。

E01000 - E01004

表示条件

ドライブユニットでセンサーの異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店または代理店へご相談ください。

E01010, E01011

表示条件

ドライブユニットでセンサーの異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店または代理店へご相談ください。

E01020 - E01022

表示条件

ドライブユニットでセンサーの異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店または代理店へご相談ください。

E01030

表示条件

ドライブユニットでセンサーの故障が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店または代理店へご相談ください。

E01040 - E01042

表示条件

ドライブユニットでモーター部の故障が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店または代理店へご相談ください。

E01050, E01051

表示条件

ドライブユニットでセンサーの故障が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店または代理店へご相談ください。

E011

表示条件

システム異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

「SHIMANO STEPSユーザーマニュアル」を参照して下記を実施してください。
電源をOFFにし、再度電源をONにしてください。

E012

表示条件

センサーの初期化が正常に完了しませんでした。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

ペダルに足を載せずにバッテリーの電源ボタンを押して電源を入れ直してください。

または購入された販売店で下記を依頼してください。

- チェーンテンションを調整してください。

状況が回復しない場合は代理店へご相談ください。

E013

表示条件

ドライブユニットのファームウェアに異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTに接続し、ファームウェアを復旧してください。

状況が回復しない場合は、代理店にご相談ください。

E014

表示条件

スピードセンサーから異常な車速信号が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- スピードセンサーやマグネットを適切な位置へ取付けてください。
- 自転車が改造されている場合は出荷状態に戻してください。

上記を実施後、しばらく走行を続けることでエラーは解消されます。

状況が回復しない場合、もしくは上記に当てはまらない場合は、代理店にご相談ください。

E020

表示条件

バッテリーとドライブユニット間の通信異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- ドライブユニットとバッテリー間のケーブルが正しく接続されているか、また電源ケーブルに異常が無いか確認してください。

E02000

表示条件

バッテリーとドライブユニット間の通信異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- ドライブユニットとバッテリー間のケーブルが正しく接続されているか、また電源ケーブルに異常が無いか確認してください。

E021

表示条件

ドライブユニットに接続されているバッテリーはシステム標準に準拠していますが非対応製品です。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

「SHIMANO STEPSユーザーマニュアル」を参照して下記を実施してください。
電源をOFFにし、再度電源をONにしてください。

E022

表示条件

ドライブユニットに接続されているバッテリーがシステム標準に準拠していません。

表示中の動作制限

全てのシステム機能が起動しません。

対処

「SHIMANO STEPSユーザーマニュアル」を参照して下記を実施してください。

電源をOFFにし、再度電源をONにしてください。

E023

表示条件

バッテリー内部の電気異常を検出しました。

表示中の動作制限

全てのシステム機能が起動しません。

対処

「SHIMANO STEPSユーザーマニュアル」を参照して下記を実施してください。

電源をOFFにし、再度電源をONにしてください。

E024

表示条件

バッテリーの過電流保護が発生しました。（自転車システムとの通信異常）

表示中の動作制限

全てのシステム機能が起動しません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- ・ ケーブルが抜けていないか、配線が間違っていないかを確認してください。

状況が改善しない場合は代理店へご相談ください。

E025

表示条件

バッテリーがドライブユニットを認証しませんでした。（正規のドライブユニットが接続されていない、または電源ケーブルが断線しています。）

表示中の動作制限

全てのシステム機能が起動しません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- 正規のバッテリー、またはドライブユニットを接続してください。また、電源ケーブルに異常が無いか確認してください。

状況が改善しない場合は、代理店にご相談ください。

E030

表示条件

システムの設定と異なる変速機が取付けられています。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTを接続して正しい設定に更新してください。

E031

表示条件

チェーンテンション未調整またはクランクが正しい位置に取付けられていない可能性があります。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- チェーンテンションを調整してください。
- クランクを指定方向に取付け直してから、再度電源をONにしてください。

状況が回復しない場合は代理店へご相談ください。

E033

表示条件

現在のファームウェアは本システムに対応していません。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTに接続し、SHIMANO STESPS システムの全ユニットのファームウェアを最新バージョンにアップデートしてください。

E034 (E013)

表示条件

ドライブユニットのファームウェアに異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTに接続し、ファームウェアを復旧してください。

状況が回復しない場合は、代理店にご相談ください。

E03400

表示条件

ドライブユニットのファームウェアに異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTに接続し、ファームウェアを復旧してください。

状況が回復しない場合は、代理店にご相談ください。

E035

表示条件

車両設定の異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTに接続し、設定内容を確認してください。

設定内容と車両状態が異なる場合は、車両状態を見直してください。

状況が回復しない場合は、代理店にご相談ください。

E03500

表示条件

車両設定の異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTに接続し、設定内容を確認してください。

設定内容と車両状態が異なる場合は、車両状態を見直してください。

状況が回復しない場合は、代理店にご相談ください。

E043

表示条件

本製品のファームウェアに異常が検出されました。または、ファームウェアの一部が壊れている可能性があります。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店または代理店にご相談ください。

ファームウェアの修復が必要です。

E044

表示条件

システム構成に起因するエラーです。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

自転車製造会社へお問い合わせください。

E050 (E014)

表示条件

スピードセンサーから異常な車速信号が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- スピードセンサーやマグネットを適切な位置へ取付けてください。
- 自転車が改造されている場合は出荷状態に戻してください。

上記を実施後、しばらく走行を続けることでエラーは解消されます。

状況が回復しない場合、もしくは上記に当てはまらない場合は、代理店にご相談ください。

E05000

表示条件

スピードセンサーから異常な車速信号が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- スピードセンサーやマグネットを適切な位置へ取付けてください。
- 自転車が改造されている場合は出荷状態に戻してください。

上記を実施後、しばらく走行を続けることでエラーは解消されます。

状況が回復しない場合、もしくは上記に当てはまらない場合は、代理店にご相談ください。

ワーニングコード

W010

表示条件

ドライブユニットの高温異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト力が通常より低下します。

対処

ドライブユニットの温度が低下するまで、アシスト走行を中止してください。
状況が回復しない場合は、購入された販売店または代理店へご相談ください。

W011

表示条件

スピードセンサーから車速信号が検出されていません。

表示中の動作制限

アシスト上限速度が通常より低下します。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- スピードセンサーを適切な位置へ取付けてください。
- マグネットを適切な位置に取付けてください。

(外れたマグネットの取付け手順は「基本作業書」のディスクブレーキの項目、もしくは
SHIMANO STEPS各シリーズのディーラーマニュアルを参照)

状況が回復しない場合、もしくは上記に当てはまらない場合は、代理店にご相談ください。

W012

表示条件

クランクの取付け方向が誤っている可能性があります。

表示中の動作制限

-

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- クランクを指定方向に取付け直してから、再度電源をONにしてください。

状況が回復しない場合は代理店へご相談ください。

W013

表示条件

センサーの初期化が正常に完了しませんでした。

表示中の動作制限

アシスト力が通常より低下します。

対処

ペダルに足を載せずにバッテリーの電源ボタンを押して電源を入れ直してください。

状況が回復しない場合は、購入された販売店または代理店へご相談ください。

W020

表示条件

温度が動作保証範囲を超えた場合、バッテリーの出力を停止します。

表示中の動作制限

全てのシステム機能が起動しません。

対処

放電可能温度を上回っている場合は、直射日光を避けた涼しい場所で、バッテリー内部温度が十分下がるまで放置します。

放電可能温度を下回っている場合は、室内等で内部温度が適温になるまで放置します。

W032

表示条件

システムの設定と異なる変速機が取付けられています。

表示中の動作制限

変速できません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTで、現在のシステム状態を確認し、設定されている変速機に付け替えてください。

状況が回復しない場合は代理店へご相談ください。

W030

表示条件

アシストスイッチがシステムに2つ以上接続されています。

表示中の動作制限

変速できません。

対処

- E-TUBE PROJECTに接続し、片方のスイッチユニットの機能割当てをシフトスイッチに変更してください。
- アシストスイッチ1台のみを接続し、再度電源をONにしてください。

状況が回復しない場合は、購入された販売店または代理店へご相談ください。

W031

表示条件

チェーンテンション未調整またはクランクが正しい位置に取付けられていない可能性があります。

表示中の動作制限

アシスト走行ができません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- チェーンテンションを調整してください。
- クランクを指定方向に取付け直してから、再度電源をONにしてください。

状況が回復しない場合は代理店へご相談ください。

W10000 (W010)

表示条件

ドライブユニットの高温異常が検出されました。

表示中の動作制限

アシスト力が通常より低下します。

対処

ドライブユニットの温度が低下するまで、アシスト走行を中止してください。
状況が回復しない場合は、購入された販売店または代理店へご相談ください。

W10100 (W011)

表示条件

スピードセンサーから車速信号が検出されていません。

表示中の動作制限

アシスト上限速度が通常より低下します。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- スピードセンサーを適切な位置へ取付けてください。
- マグネットを適切な位置に取付けてください。

(外れたマグネットの取付け手順は「基本作業書」のディスクブレーキの項目、もしくは
SHIMANO STEPS各シリーズのディーラーマニュアルを参照)

状況が回復しない場合、もしくは上記に当てはまらない場合は、代理店にご相談ください。

W103

表示条件

センサーの初期化が正常に完了しませんでした。

表示中の動作制限

アシスト力が通常より低下します。

対処

クランクを2、3周逆回転させてください。

状況が回復しない場合は、購入された販売店または代理店へご相談ください。

W10300

表示条件

センサーの初期化が正常に完了しませんでした。

表示中の動作制限

アシスト力が通常より低下します。

対処

- ・ サイクルコンピューターにW103と表示された場合：クランクを2,3周逆回転させてください。
- ・ サイクルコンピューターにW013と表示された場合：ペダルに足を載せずにバッテリーの電源ボタンを押して電源を入れ直してください。

上記を実施後、状況が回復しない場合は、購入された販売店または代理店へご相談ください。

W10500

表示条件

予期せぬ電源の切断が検出されました。

表示中の動作制限

表示中に制限されるアシスト動作はありません。

対処

1. 「SHIMANO STEPSユーザーマニュアル」を参照して下記を実施してください。
電源をOFFにし、再度電源をONにしてください。
2. 頻繁にW105が表示される場合は購入された販売店で下記を依頼してください。
 - ・ バッテリーホルダーのがたつきを取り除き、適切に固定してください。
 - ・ 電源ケーブルに断線がないか確認し、ある場合は必要な部品を交換してください。状況が回復しない場合は代理店へご相談ください。

W20000 (W020)

表示条件

温度が動作保証範囲を超えたため、電源をOFFにしました。

表示中の動作制限

全てのシステム機能が起動しません。

対処

放電可能温度を上回っている場合は、直射日光を避けた涼しい場所で、バッテリー内部温度が十分下がるまで放置してください。

放電可能温度を下回っている場合は、室内等で内部温度が適温になるまで放置してください。

状況が回復しない場合は、購入された販売店または代理店へご相談ください。

W30200 (W032)

表示条件

システムの設定と異なる変速機が取付けられています。

表示中の動作制限

変速できません。

対処

購入された販売店で下記を依頼してください。

- E-TUBE PROJECTで、現在のシステム状態を確認し、設定されている変速機に付け替えてください。

状況が回復しない場合は代理店へご相談ください。

接続しているドライブユニットによっては()内の表示になります。

E-TUBE PROJECT for Windows V4ではエラー・警告について、発生原因をより詳細に区別します。

このため、E-TUBE PROJECT for Windows V4で表示されるエラー・警告コードは、お手持ちのサイクルコンピューターやE-TUBE RIDEあるいは、E-TUBE PROJECT for mobileで表示されるものと異なる場合があります。

エラーチェック

バッテリー消費チェック結果

E-B10

表示条件

ユニットのファームウェアに問題があります。バッテリー消費チェックを中断しました。

対処

全てのコンポーネントのファームウェアを更新して、エラーチェック（BMまたはBT-DNシングルチェック）を再確認してください。

E-B20, B30

表示条件

異常の可能性があります。

対処

バッテリー消費エラーを再度ご確認ください。

エラーが繰り返される場合は、販売店または代理店にお問い合わせください。

E-B51

表示条件

問題のあるユニットが接続されている可能性があります。

対処

ファームウェアアップデートを行うと解決する可能性があります。

全てのコンポーネントのファームウェアを更新して、エラーチェック（BMまたはBT-DNシングルチェック）を再確認してください。

E-B52

表示条件

異常の可能性があります。

対処

製品の組み合わせの問題により、システムを「スリープモード」にすることはできません。
1つずつ、製品（RD、FD、またはジャンクションA...）を交換しながら、バッテリー電流エラーを再確認してください。エラーが繰り返される場合は、販売店または代理店にお問い合わせください。

E-B81

表示条件

異常の可能性があります。バッテリー消費エラーの問題が、特定のユニットに発見されています。

対処

1つずつ、製品を交換しながら、バッテリー消費エラーを再確認してください。
販売店または代理店にお問い合わせください。

E-B82

表示条件

単品接続でバッテリー消費チェックを行う必要があります。

対処

単品接続でバッテリー消費チェックを行ってください。

E-B90

表示条件

異常の可能性があるユニットはありません。

対処

問題がある場合（自転車でバッテリーが急速に消費されるなど）、バッテリー消費チェックを行ってください。

関係するユニットを全て単品接続で確認し [正常] と表示されている場合は、バッテリー、ケーブル、ジャンクションBなどの他の部品に欠陥がある可能性があります。

この場合は購入された販売店または代理店にお問い合わせください。

Di2アダプター

CAN通信不良

表示条件

BOSCH製eBikeドライブユニットとSHIMANO Di2 アダプターの通信ができません。

- (1) BOSCH製Yハーネスが正しく接続されていない可能性があります。
- (2) BOSCH製Yハーネスが故障している可能性があります。
- (3) SHIMANO Di2 アダプターが故障している可能性があります。
- (4) SHIMANO Di2 アダプターに対応していないE-BIKEドライブユニットが接続されている可能性があります。

対処

それぞれ対応した番号の対処を行ってください。

- (1) BOSCH製Yハーネスのプラグを抜き差し、接続を確認してください。
- (2) BOSCH製Yハーネスを交換してください。（プラグの交換が可能な場合は、BOSCHディーラートレーニングWebサイト <https://www.bosch-ebike.com> を参照）
- (3) 単品接続でSHIMANO Di2 アダプターのエラーチェックを行ってください。問題がある場合はSHIMANO Di2 アダプターを交換してください。
- (4) ドライブユニットがBOSCH eBikeシステムのものではありません。BOSCH eBikeシステムのドライブユニットを使用してください。

バッテリー未接続

表示条件

SHIMANO Di2 アダプターにBOSCH eBikeシステムから電源が供給されていません。

- (1) BOSCH製バッテリーが正しく接続されていない可能性があります。
- (2) BOSCH製Yハーネスが正しく接続されていない可能性があります。

対処

それぞれ対応した番号の対処を行ってください。

- (1) BOSCH製バッテリーが自転車に正しく取付けられ、LEDが点灯しているかどうかを確認してください。
- (2) BOSCH製Yハーネスのプラグを抜き差し、接続を確認してください。

電源供給回路故障

表示条件

SHIMANO Di2 アダプターにBOSCH eBikeシステムから電源が供給されていません。

- (1) BOSCHバッテリーが充電されていない可能性があります。
- (2) BOSCH製Yハーネスが故障している可能性があります。
- (3) SHIMANO Di2 アダプターが故障している可能性があります。

対処

それぞれ対応した番号の対処を行ってください。

- (1) BOSCH製バッテリーのLEDが点灯していることを確認してください。
- (2) BOSCH製Yハーネスを交換してください。（プラグの交換が可能な場合は、BOSCHディーラートレーニングWebサイト <https://www.bosch-ebike.com> を参照）
- (3) 単品接続でSHIMANO Di2 アダプターのエラーチェックを行ってください。問題がある場合はSHIMANO Di2 アダプターを交換してください。

未対応バイクタイプ接続

表示条件

SHIMANO Di2 アダプターが対応していないタイプのバイクに接続されています。

対処

BOSCHの第2世代eBikeシステムSpeedBikeとUS-Versionはこのように判断されます。
SHIMANO Di2 アダプターを使用することはできません。

未対応バージョン接続

表示条件

SHIMANO Di2 アダプターが対応していないBOSCH eBikeドライブユニットが接続されています。

対処

BOSCH診断ツールでソフトウェアを最新のBOSCH eBikeシステムソフトウェアに更新してください。（<https://www.bosch-ebike.com> を参照）

変速動作不可

表示条件

BOSCH eBikeシステムがSHIMANO Di2 アダプターの動作を禁止しています。そのため、変速が行えません。

対処

BOSCH診断ツールを使用してBOSCH eBikeシステムを確認してください。

このドキュメントについて

このドキュメントに記載されている内容は、将来予告なしに変更する可能性があります。

このドキュメントのいかなる部分も、株式会社シマノの書面による許諾を受けることなく、その目的を問わず、どのような形態であっても、複製または譲渡することは禁じられています。ただしこれは、著作権法上のお客様の権利を制限するものではありません。

株式会社シマノは、このドキュメントに記載されている内容に関し、特許、特許申請、商標、著作権、またはその他無体財産権を有する場合があります。別途規定のない限り、このドキュメントはこれらの特許、商標、著作権、またはその他無体財産権に関する権利をお客様に許諾するものではありません。

登録商標および商標について

SHIMANOは株式会社シマノの日本国およびその他の国における商標または登録商標です。



は、株式会社シマノの日本国およびその他の国における商標です。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ

〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地